令和３年度

学生募集要項

一　般　選　抜

保健科学部／前期日程

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による高等学校等の臨時休業実施や今後の感染状況によって、本要項に掲載する入試日程、入学者選抜方法等が変更となる可能性があります。

なお、変更が生じた場合は、本学ホームページにおいて随時お知らせいたします。

https://www.fmu.ac.jp/univ/nyugaku/index.php

福島県立医科大学

福島県立医科大学の理念

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育および育成を目的に設立された大学である。同時に、研究機関として、不断の研究成果を広く世界に問いかけるという重要な使命を担っている。

もとより医療は、すべての医療人が共に手を携えて、すべてのひとのいのちと健康の問題に真摯に向き合い、その未来を拓く営為である。その基盤とすべきところは、個人の尊厳に対する深い配慮と、高い倫理性である。

福島県立医科大学は、以下に掲げることを本学の理念として、教育、研究および医療を幅広く推進していくものとする。

1　ひとのいのちを尊び倫理性豊かな医療人を教育・育成する。

2　最新かつ高度な医学、看護学および保健科学を研究・創造する。

3　県民の基幹施設として、全人的・統合的な医療を提供する。

福島県立医科大学のアドミッションポリシー

本学は、次のような資質を持つ学生を求めます。

- 高い倫理観と豊かな人間性をもち、命を尊ぶ心を備えた人
- 十分な基礎学力を有し、医療に関する高度な専門的知識・技術の修得を目指す人
- コミュニケーション能力にすぐれ、協調性を持つ人
- 地域の発展や東日本大震災からの福島県の復興に貢献する熱意を持つ人
- 科学的探究心と創造性を備え、医療の分野で、世界に飛躍しようとする志を持つ人

福島県立医科大学保健科学部
アドミッションポリシー

福島県立医科大学保健科学部では、保健・医療・福祉分野において重要な役割を担い、いのち、健康および生活を守り、かつ、生涯にわたって学習・科学する意欲を持ち続ける専門医療技術者（理学療法士、作業療法士、診療放射線技師および臨床検査技師）を養成します。

●求める学生像

この理念・目標を達成するために、次のような人を求めます。

学部の求める学生像

1．専門医療技術者として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で学修するという意欲を有する人
5．本学部で学ぶための十分な基礎学力を有する人

各学科の求める学生像

理学療法学科
1．理学療法士として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、理学療法学に関する高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で理学療法学を学ぶ意欲を有する人
5．理学療法学科で学ぶための十分な基礎学力を有する人

作業療法学科
1．作業療法士として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、作業療法学に関する高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で作業療法学を学ぶ意欲を有する人
5．作業療法学科で学ぶための十分な基礎学力を有する人

診療放射線科学科
1．診療放射線技師として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、診療放射線科学に関する高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で診療放射線科学を学ぶ意欲を有する人
5．診療放射線科学科で学ぶための十分な基礎学力を有する人

臨床検査学科

1．臨床検査技師として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、臨床検査学に関する高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で臨床検査学を学ぶ意欲を有する人
5．臨床検査学科で学ぶための十分な基礎学力を有する人

●入学者選抜の基本方針

入学後の修学のために、高等学校等で学ぶ国語、社会、数学、理科、英語について、十分な基礎学力を身につけていることが望まれます。

⑴　一般選抜

専門医療技術者を目指すものとして基礎的学力を有し、人間への関心をもち、論理的思考力と探究心を備えた学生を求めています。

大学入学共通テストに加え、総合問題もしくは個別学力試験、および面接の結果、並びに出願書類を総合して選抜します。

⑵　学校推薦型選抜

福島県の保健・医療・福祉への貢献の意志および専門医療技術者として意欲を持つ学生を求めています。

総合問題（英文・科学的資料の読解を含む）および面接、並びに高等学校長の推薦書、調査書等の出願書類を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

●保健科学部のアドミッション・ポリシーチェックリスト

上記の選抜においては、以下のチェックリストの比重に合わせて評価します（◎は○より大きい比重を表す）。

区分		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	倫理観	地域貢献
一般選抜	大学入学共通テスト	◎	○			
	総合問題（理学療法学科・作業療法学科）	○	◎			
	個別学力検査（診療放射線科学科・臨床検査学科）	◎	○			
	面接		◎	◎	◎	◎
	調査書	面接の参考資料として利用				
学校推薦型選抜	総合問題	○	◎			
	面接		◎	◎	◎	◎
	調査書・推薦書・志願理由書	面接の参考資料として利用				

福島県立医科大学保健科学部
カリキュラムポリシー

１．教育課程の基本

豊かな人間性を涵養するため、人や人の営みについて広く学ぶとともに、専門医療技術者として専門性を獲得し、かつ、他者に対して敬意と倫理観を持って接することができる能力を身につけられるよう教育課程を体系化する。

２．専門教育の段階的配置

学修意欲や自覚を高めるために、早期から専門教育に関わる科目を開講し、年次進行に合わせて段階的に専門性を高めていく漸進的な科目配置にする。

３．プロフェッショナリズムを育む実践的科目

保健・医療・福祉の直接の担い手となる専門医療技術者を育成するため、実体験に基づき倫理観、知識、技術、態度、コミュニケーション能力を習得できるように専門的な演習や実習に重点を置いた科目と研究を行う基礎を身につける科目を開講する。

４．地域医療・災害医療から学ぶ

複合災害の経験をこれからの医療現場に活かしていくため、専門医療技術者として地域医療や災害医療の中でどのような役割を果たせるかについて学ぶ科目を開講する。

各学科では、養成する人材像を実現するため、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を身につけることができるよう、カリキュラムを編成する。

学科	カリキュラム・ポリシー
理学療法学科	１．人間と社会及び自然について広く学び、豊かな教養と倫理観を持つ理学療法士として対象者や家族に対して、敬意を持って接することができる資質を培う科目と専門性を獲得できる科目を開講する。 ２．基礎医学と臨床医学を深く理解し、また、関連領域の知識も取り入れ、疾病と障害の特性に応じた理学療法を提供するための科目を早期から開講し、年次進行に合わせて段階的に専門性を高めていく科目を配置する。 ３．理学療法士として実践力を身につけるため、専門的な技術を高めるよう演習や実技練習、臨床講義などを取り入れた科目と研究の基礎を学ぶ科目を開講する。 ４．理学療法士がチーム医療の中で、専門性を発揮しつつ、多職種協働する能力を身につけるための科目を開講する。 ５．複合災害の経験を基に、理学療法士が地域医療や災害医療の中でどのような役割を果たせるかについて学ぶ科目を開講する。

作業療法学科	1．対象者とその家族及び地域生活における多様な問題に対して、作業療法士として誠意をもって対応できるよう豊かな教養と倫理観を身につけ、良好な人間関係を形成する能力を培う科目と専門性を獲得できる科目を開講する。 2．作業療法学を意欲的に学習し、確かな専門性を修得できるよう、作業療法の科目を早期から開講し、年次進行に合わせて段階的に専門性を高めていく科目を配置する。 3．作業療法学を深く理解し、また、関連領域の知識を取り入れ、疾病と障害の特性に応じた臨床実践能力を修得できるよう、実践かつ専門的な演習や実習を取り入れた科目と研究の基礎を学ぶ科目を開講する。 4．作業療法士がチーム医療の中で、専門性を発揮しつつ、多職種協働する能力を身につけるための科目を開講する。 5．複合災害の経験を基に、作業療法士が地域医療や災害医療の中でどのような役割を果たせるかについて学ぶ科目を開講する。
診療放射線科学科	1．診療放射線科学が含有する幅広い学問領域を学ぶため、豊かな教養と倫理観を身につけるための科目と診療放射線技師としての専門性を獲得できる科目を開講する。 2．診療放射線技師として、自律的に行動できる能力を身につけるために、診療放射線科学の科目を早期から開講し、年次進行に合わせて段階的に専門性を高めていく科目を配置する。 3．保健・医療・福祉に関わる診療放射線技師を育成するために、実体験に基づき知識、技術、態度を習得できるように学内、病院及び専門機関等での実践かつ、専門的な演習や実習を行う科目と研究の基礎を学ぶ科目を開講する。 4．診療放射線技師がチーム医療の中で、専門性を発揮しつつ、多職種協働する能力を身につけるための科目を開講する。 5．複合災害の経験を基に、放射線災害や危機管理等で診療放射線技師が担うべき役割について学ぶ科目を開講する。
臨床検査学科	1．医療者としての豊かな教養と倫理観を培う科目と臨床検査技師としての専門性を獲得できる科目を開講する。 2．臨床検査技師として、基礎医学と臨床医学を深く理解するため、早期から専門教育に関わる科目を開講し、年次進行に合わせて段階的に専門性を高めていく科目を配置する。 3．臨床検査学の専門的な演習や実習、研究活動を通して科学的な思考力や創造性を身につけることにより、検査技術の実践能力および問題解決能力を養う科目を開講する。 4．臨床検査技師がチーム医療の中で、専門性を発揮しつつ、多職種協働する能力を身につけるための科目を開講する。 5．複合災害の経験を基に、臨床検査技師が地域医療や災害医療の中でどのような役割を果たせるかについて学ぶ科目を開講する。

福島県立医科大学保健科学部
ディプロマポリシー

学部のディプロマポリシー

1．専門医療技術者として、それぞれの専門領域に求められる倫理観と体系的な知識・技術、コミュニケーション能力を身につけている。
2．地域社会への貢献ができる専門医療技術者の基礎として、科学的思考及び自律的に生涯学習を継続する姿勢を身につけている。
3．専門医療技術者として、福島の地域医療や災害医療を理解し、それらへの取り組みを能動的に行える基礎的な能力を身につけている。

各学科のディプロマポリシー

理学療法学科
1．理学療法の実践に必要な体系的専門知識を用いて、対象者の身体機能の維持・改善を図るための理学療法を実践できる。
2．理学療法の対象者やその家族、多職種と倫理観を持って接し、十分なコミュニケーションをとって良好な人間関係を築くことができる。
3．理学療法士として常に自身の資質を向上させるために、生涯にわたり学習する姿勢を身につけ、最新の知識と技術を吸収し、科学的思考を持ち、研究・自己研さんすることができる。
4．福島県の地域医療や災害医療を的確に把握し、理学療法士として地域と災害に関する様々な課題に対し、能動的に対応できる基礎的な能力を身につけている。

作業療法学科
1．作業療法の実践に必要な倫理観と体系的専門知識・技術、コミュニケーション能力を身につけ、対象者の生活を支援するための作業療法を実践できる。
2．作業療法の対象者やその家族、多職種と良好な人間関係を構築し、連携・協働することができる。
3．科学的思考を持ち、保健・医療・福祉の発展に寄与する作業療法学の研究を実践することができる。
4．福島県の地域医療や災害医療を的確に把握し、作業療法士として地域と災害に関する様々な課題への取り組みを能動的に行うための基礎的な能力を身につけている。

診療放射線科学科
1．診療放射線技師に必要なコミュニケーション能力と倫理観、専門知識や技術を身につけ、患者に寄り添い、的確な説明と診療を行うことができる。
2．電離・非電離放射線の特性を熟知し、画像診断検査や放射線治療・放射線管理等において放射線の適正利用による利益を患者を含めた社会に提供できる。
3．診療放射線技師としての役割を理解・認識し、多職種と連携・協働し、医療技術の発展や情報・放射線管理の進歩のため、科学的思考に基づく自己研さんを生涯にわたり継続的に実施できる。
4．福島県の地域医療や災害医療、および放射線に関する状況を的確に把握・分析し、様々な課題に対し、能動的に対応できる基礎的な能力を身につけている。

臨床検査学科

1．臨床検査技師に必要な倫理観、知識、技術、コミュニケーション能力を身につけ、自ら実践できる。
2．臨床検査のスペシャリストとして、多職種と連携したチーム医療において自らの役割を果たすことが出来る。
3．様々な臨床検査学に関する課題に対し、科学的思考を持ち、生涯にわたり取り組むことができる。
4．福島県の地域医療や災害医療における臨床検査の役割を認識し、能動的に行動するための基礎的な能力を身につけている。

目　　次

福島県立医科大学の理念、福島県立医科大学のアドミッションポリシー
保健科学部アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシー

保健科学部一般選抜学生募集要項

Ⅰ　保健科学部前期日程試験事項

Ⅰ－１　選抜方式・実施日程……1
Ⅰ－２　募集人員・出願資格等……1
Ⅰ－３　出願手続……1
Ⅰ－４　本学の個別入学資格審査……5
Ⅰ－５　健康上配慮を必要とする入学志願者の事前協議……6
Ⅰ－６　健康診断書の提出等……6
Ⅰ－７　志願状況……6
Ⅰ－８　入学者選抜方法……6
Ⅰ－９　試験時間等……11
Ⅰ－10　受験上の留意事項……11
Ⅰ－11　新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施に係る受験生への要請事項……12
Ⅰ－12　合格者発表……13
Ⅰ－13　入学手続……14
Ⅰ－14　入学試験結果の簡易開示……15
Ⅰ－15　個人情報の取扱について……15
Ⅰ－16　その他……16
Ⅰ－17　試験場案内図……16

Ⅱ　保健科学部前期日程追試験事項

Ⅱ－１　追試験の実施……17
Ⅱ－２　実施日程……18
Ⅱ－３　事前準備等……18
Ⅱ－４　入学者選抜方法……19
Ⅱ－５　受験上の留意事項……19
Ⅱ－６　合格者発表……19
Ⅱ－７　入学手続……19

保健科学部一般選抜学生募集要項

Ⅰ　保健科学部前期日程試験事項

Ⅰ－１　選抜方式・実施日程

「分離分割方式」（前期日程）により実施します。

試験実施期日は次のとおりです。

保健科学部 理学療法学科 作業療法学科 診療放射線科学科 臨床検査学科	前期日程	令和３年２月25日㈭・26日㈮

Ⅰ－２　募集人員・出願資格等

募集区分	学　　科	募集人員	出　願　資　格
前期日程	理学療法学科	24名程度	本学を出願できる者は、令和３年度大学入学者選抜大学入学共通テストの出願資格を有し、かつ、本学が指定する令和３年度大学入学者選抜大学入学共通テストの教科・科目を受験した者とします。
	作業療法学科	24名程度	
	診療放射線科学科	15名程度	
	臨床検査学科	24名程度	

（注１）　学校推薦型選抜の募集要項は別に定め、試験日も異なります。

（注２）　前期日程の募集人員は、学校推薦型選抜の合格者数により増える場合があります。
この場合の募集人員については、本学ホームページ上で情報を提供します。

Ⅰ－３　出願手続

インターネット出願により手続を行ってください。

なお、インターネットから出願登録を行っただけでは出願手続完了とはなりません。インターネット出願登録後、出願書類を郵送または持参により下記⑴出願期間内に提出する必要があります。

インターネット出願登録と出願書類の提出の両方を出願期間内に終えることが必要ですので、注意してください。

出願手続は、パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも可能です。次の流れに沿って、手続を行ってください。

出願登録 → **入学検定料の支払** → **入学志願票等の印刷** → **出願書類の提出（郵送または持参）** → **受験票の印刷**（２月16日から）

「出願登録」、「入学検定料の支払」、「入学志願票等の印刷」、「出願書類の提出」のすべてを期間内に完了する必要があります。１つでも期間内に手続を完了していない場合は、出願を受理することはできませんので、十分注意してください。

令和３年度入試より、デジタル受験票を導入します。下記⑺受験票の印刷に従い、印刷したものを試験当日に持参してください（受験票の郵送はいたしません）。

⑴　出願期間

令和３年１月25日㈪ から 令和３年２月５日㈮まで【必着】

（注１）　出願書類を郵送する場合は、２月５日㈮までに必ず到着するよう、郵送期間を十分考慮の上、発送してください。（期限を過ぎたものは受理しません。）

（注２）　出願書類を直接持参する場合の受付時間は、期間内の土曜日、日曜日を除く平日の午前９時から午後５時までです。

出願登録期間	令和３年１月22日㈮ から 令和３年２月５日㈮ 午後５時まで
入学検定料支払期限	出願登録した翌日の午後11時59分 （ただし、令和３年２月４日㈭及び５日㈮に出願登録した場合は、令和３年２月５日㈮ 午後５時まで）
出願書類提出期間	令和３年１月25日㈪ から 令和３年２月５日㈮【必着】

ただし、大学入学共通テスト特例追試験（以下「特例追試験」という。）受験者の出願期間は次のとおりです。

令和３年２月15日㈪ から 令和３年２月18日㈭まで【必着】

（注１）　**特例追試験を受験し、本試験（前期日程）に出願する場合は、出願書類を郵送する前に、下記⑸出願書類の提出の郵送の場合の提出先までご連絡ください。**

（注２）　出願書類を郵送する場合は、２月18日㈭までに必ず到着するよう、郵送期間を十分考慮の上、発送してください。（期限を過ぎたものは受理しません。）

出願登録期間	令和３年２月15日㈪ から 令和３年２月18日㈭ 午後５時まで
入学検定料支払期限	出願登録した翌日の午後11時59分 （ただし、令和３年２月17日㈬及び18日㈭に出願登録した場合は、令和３年２月18日㈭ 午後５時まで）
出願書類提出期間	令和３年２月15日㈪ から 令和３年２月18日㈭【必着】

⑵　出願登録

出願方法に関する手順等については、別紙の「令和３年度入試インターネット出願ガイド」（本学ホームページに掲載）を参照してください。

（注１）　入学検定料の支払完了後は、住所、氏名、電話番号以外の出願事項の変更は認めませんので、出願事項の入力・確認画面では、入力した内容に誤りがないか、必ず確認してください。特に、「理科選択科目」（診療放射線科学科・臨床検査学科の個別学力検査）の選択については、十分ご注意ください。

【写真画像について】

出願登録時に画像データをアップロードします。

画像データは、出願前３か月以内に撮影したもので、上半身、無帽、無背景、正面向きのものとしてください。

⑶　**入学検定料**

17,000円（入学検定料のほかに手数料が必要です。）

出願登録時に選択した支払方法により入学検定料の支払手続を行ってください。

（注１）　第１段階選抜不合格者に対しては、入学検定料から4,000円及び諸経費を除いた金額を返還します。返還方法については、第１段階選抜結果と合わせて通知します。

（注２）　前記（注１）の場合以外は、受領した検定料の返還は行いません。

⑷　**出願書類**

	出願書類	摘　　要
Ａ	**調　査　書**	ア　文部科学省指定の様式により出身高等学校長が作成し、厳封したものとします。 イ　高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は当該試験の合格成績証明書を提出してください。 　ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除された場合は、その免除された科目について高等学校等の調査書または成績証明書を添付してください。 ウ　廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書を提出できない者は、以下の書類を提出してください。 • 出身高等学校等が作成した理由書。（任意様式） • 卒業証明書、成績通信簿その他提出できる書類。
		※Ａ４サイズで片面印刷してください。複数枚になる場合は、ホッチキス等で綴じずに厳封の上、提出してください。なお、過年度卒業生については、従前の様式による提出を認めます。
Ｂ	**受験許可書** **※該当者のみ**	現在、大学に在学している者は、在学中の大学が発行する他大学受験許可書を提出してください。 なお、許可書が発行されない場合には、誓約書（日付及び本学に入学する際には入学手続日までに在学中の大学を退学する旨を記載し、署名捺印したもの。様式は自由）を提出してください。
Ｃ	**在留カード等** **※該当者のみ**	外国人志願者は在留カード等在留資格が記載されているものの写しを提出してください。 なお、外国人志願者が提出する出願書類等の氏名は、すべて当該カード等記載のものを使用してください。
Ｄ	**入学資格認定書（写）** **※該当者のみ**	本学保健科学部の個別入学資格審査を申請し、認定された場合は、当該認定書の写しを提出してください。 なお、本学以外の大学の個別入学資格審査認定により大学入学共通テストを受験した場合で、大学入学共通テスト受験後、本学保健科学部受験を志願する場合は、本学の個別入学資格審査を「**Ｉ－４　本学の個別入学資格審査**」により申請してください。
以下の書類については、入学検定料支払い後、インターネット出願サイト内の『出願内容の確認』からダウンロードし、印刷してください。 **※書類は全てＡ４サイズでカラー印刷してください。**		
Ｅ	**入学志願票**	印刷した「入学志願票」を提出してください。

F	**第１段階選抜結果通知書・写真票**	印刷した「第１段階選抜結果通知書・写真票」のうち、写真票の所定欄に、大学入学共通テストの際に大学入試センターより交付された**「前 令和３共通テスト成績請求票」**を貼り付けてください。 ※成績請求票は間違えないようにしてください。 ※第１段階選抜結果通知書、写真票は切り離さないでください。
G	**通知用宛名シート**	印刷した「通知用宛名シート」を点線に沿って切り取り、市販の郵便はがきの両面に貼り付けてください。 ※出願書類の受領・確認後、本学から受付完了通知として送付します。
H	**送付用宛名シート**	印刷した「送付用宛名シート」を点線に沿って切り取り、市販の封筒（長形３号）に374円分の郵便切手（定形速達）と併せて貼り付けてください。 ※本学から第１段階選抜結果通知書を送付する際に使用します。
I	**出願用宛名シート**	印刷した「出願用宛名シート」を点線に沿って切り取り、市販の封筒（角形２号）に貼り付けてください。 ※出願書類を提出する際に使用してください。

※B～Dは、該当者のみが提出するものですので、注意してください。

⑸　出願書類の提出

上記⑷**出願書類**はI出願用宛名シートを貼った封筒に一括して入れて、出願期間内に到着するように郵送（書留速達郵便）または持参してください。

（提出先）

- 郵送の場合　福島県立医科大学　新医療系学部設置準備室（９号館２階）
  〒960－1295　福島県福島市光が丘１番地　電話番号 024－547－1963（直通）
- 持参の場合　福島県立医科大学　５号館２階　特設窓口
  〒960－1295　福島県福島市光が丘１番地　電話番号 024－547－1969（直通）

⑹　出願上の注意事項

①　他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜に出願した者であっても本学に出願することができますが、その学校推薦型選抜に合格した者は受験者として取り扱いません。（推薦入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可されている場合を除きます。）

②　本学が課している大学入学共通テストの教科・科目を実際に受験しているかどうかを十分確認した上で出願してください。

③　複数の国公立大学・学部（同一大学内の学部を含む。）について同一日程への出願はできません。（本学学部間での前期と後期の併願は可能です。）

④　大学入学共通テスト受験票は第２段階選抜及び入学手続の際に必要となりますので、大切に保管し、紛失しないようにしてください。

⑤　他の大学在籍中に本学を受験する場合は、事前に本学を受験することに対して在籍大学から許可を得てください。（出願の際、許可書を提出してください。）

⑥　出願書類に記載すべき事項のもれ、その他不備のある場合は受付できません。

⑦　入学検定料支払い後は、出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、以下までご連絡ください。

福島県立医科大学　新医療系学部設置準備室　　電話番号 024－547－1963（直通）

⑧　**出願書類に虚偽の記載があった場合又は内容に相違あることが判明した場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。**

⑨　受理した出願書類は、理由のいかんを問わず返還しません。

⑩　出願書類等の受領・確認後、受付完了通知書（はがき）を送付します。

⑺　受験票の印刷

出願期間終了後、本学で書類の確認、受験番号の付番を行います。受験票は、第１段階選抜合格者のみ、令和３年２月16日㈫午前10時頃より（特例追試験受験者は、令和３年２月20日㈯午前10時頃より）、インターネット出願サイトの『出願内容の確認』からダウンロードが可能となりますので、各自受験票を**カラー印刷**し、記載内容を確認の上、試験当日に持参してください。指定日を過ぎても受験票がダウンロードできない場合は、以下の問い合わせ先まで連絡してください。

なお、受験票の取得方法等詳細については、別紙「インターネット出願ガイド」を確認してください。

問い合わせ先：福島県立医科大学　新医療系学部設置準備室
電話番号 024－547－1963（直通）

Ⅰ－４　本学の個別入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第７号の規定に基づく、本学以外の大学の個別入学資格審査認定により大学入学共通テストを受験した場合で、本学保健科学部受験を志願する場合は、本学の個別入学資格審査申請を次により行ってください。

⑴　提出書類

①　入学資格個別審査申請書（本学所定の様式、本学のホームページからダウンロードしてください。）　　１部

②　外国人学校で修業年限12年の課程若しくはその他の教育施設の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書、成績証明書及び当該校の概要・課程内容がわかるものの写し又は高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを示す免許、資格、学習歴等に関する証明書の写し　　各１部

③　令和３年度大学入学者選抜大学入学共通テスト受験票（写）　　１部

④　18歳に達したこと又は令和３年３月31日までに18歳に達することを証明する書類の写し　１部

⑤　返信用封筒（審査結果通知用）　　１枚
（長形３号封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、374円分の切手を貼ったもの）

⑵　提出期間と提出先

①　提出期間　令和３年１月18日㈪～１月20日㈬必着

②　提出先及び問い合わせ先
福島県立医科大学　新医療系学部設置準備室（９号館２階）
〒960－1295　福島県福島市光が丘１番地　　電話番号 024－547－1963（直通）

⑶　**提出方法**

書留で郵送するか、又は持参してください。

⑷　**入学資格個別審査の方法**

提出書類により入学資格の有無について個別審査を行い、必要に応じて面談を行うことがあります。

Ⅰ－５　健康上配慮を必要とする入学志願者の事前協議

障がいや慢性疾患等を持つ入学志願者で、受験又は修学上配慮を必要とする者は、あらかじめ本学に申し出て、必要な場合には協議してください。なお、障がいの程度により必ずしも希望する内容が配慮されるとは限りません。

①　協議の時期　**令和３年１月４日㈪必着**

②　協議の方法

ア　協議申請書（特に様式の定めはありません。）に、健康診断書等必要書類を添付して提出してください。

イ　必要に応じ、本学において志願者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談等を行います。

③　連絡先

福島県立医科大学　新医療系学部設置準備室（９号館２階）

〒960－1295　福島県福島市光が丘１番地　　電話番号 024－547－1963（直通）

（参考）これまでの配慮内容一覧

- 座席を前列に指定
- 試験室をトイレ近くに設定
- 別室受験
- エレベーターが利用可能な試験室の設定
- 試験室までの付添者の同伴　　等

Ⅰ－６　健康診断書の提出等

理学療法士及び作業療法士法第４条、診療放射線技師法第４条、臨床検査技師等に関する法律第４条の規定に該当するおそれがある場合には、健康診断書の提出を求めることがあります。

Ⅰ－７　志願状況

本学への志願状況について本学ホームページに掲載します。https://www.fmu.ac.jp/

掲載期間　令和３年１月25日㈪～２月24日㈬

なお、Ⅰ－２による前期日程の募集人員は、１月15日㈮から情報を提供します。

Ⅰ－８　入学者選抜方法

入学者の選抜は、第１段階選抜と、その合格者に対して行う第２段階選抜との２段階選抜により行います。

⑴　第１段階選抜

入学志願者が募集人員の４倍を超えた場合は、大学入学共通テストの成績により第１段階選抜を行い、募集人員の約４倍までを合格者とします。

①　令和３年度大学入学共通テストに課す教科及び科目

学　科	教　科	科　　目
理学療法学科	国　語	『国語』（必須）
	地理歴史 公　民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択
	数　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
		『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
	理　科	「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択
	外国語	『英語』（必須）　※リスニングの成績も利用します。
作業療法学科	国　語	『国語』（必須）
	地理歴史 公民・ 理　科	以下の①～④から一つ選択する。 ①　「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択、 「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択 ②　「物理」、「生物」、「化学」のうちから１科目選択、「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」のうちから２科目選択、 「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択 ③　「物理」、「生物」、「化学」のうちから１科目選択、 「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから２科目選択 ④　「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」のうちから２科目選択、 「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから２科目選択 ※②を選択した場合、同一名称を含む科目の組合わせ（例えば、「物理基礎」と「物理」）の選択は可能です。
	数　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
		『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
	外国語	『英語』（必須）　※リスニングの成績も利用します。
診療放射線科学科	国　語	『国語』（必須）
	地理歴史 公　民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択
	数　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
		『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
	理　科	「物理」、「生物」、「化学」、「地学」のうちから２科目選択
	外国語	『英語』（必須）　※リスニングの成績も利用します。

学　科	教　科	科　　目
臨床検査学科	国　　語	『国語』（必須）
	地理歴史 公　　民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択
	数　　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
		『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
	理　　科	「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択
	外 国 語	『英語』（必須）　※リスニングの成績も利用します。

（注１）　理学療法学科、診療放射線科学科、臨床検査学科における地理歴史及び公民について、２科目を受験した場合、第１解答科目を採用します。

（注２）　大学入学共通テストの出題科目のうち『　』内記載のものは、２つの科目を総合したもの又は２つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

（注３）『英語』のリスニングについて、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験が免除された場合は、リーディングの成績のみを利用します。

（注４）　作業療法学科の地理歴史及び公民、理科については４つ選択方法（パターン）がありますので、それぞれのパターンのいずれかを満たすよう受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合否判定の資料として採用します。

なお、指定する科目数を超えて受験した場合、地理歴史及び公民では第１解答科目、理科では高得点の科目を採用します。

ただし、理科の「基礎を付さない科目」において、第１解答科目で本学が指定した科目を受験しなかった場合には、たとえ第２解答科目で本学が指定した科目を受験した場合でも「基礎を付さない科目」を受験しなかったものとみなします。

（注５）　特例追試験の『英語』リスニングについて、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験が免除された場合は、筆記試験の成績のみを利用します。

②　各教科配点

学　　科	国　　語	地理歴史 公　　民	理　　科	数　　学	外 国 語	合　　計
理学療法学科	200点	100点	200点	200点	200点	900点
作業療法学科	200点	300点		200点	200点	900点
診療放射線科学科	200点	100点	200点	200点	200点	900点
臨床検査学科	200点	100点	200点	200点	200点	900点

（注１）　外国語『英語』の配点は、リーディング（100点満点）を（120点満点）、リスニング（100点満点）を（80点満点）に換算し200点満点とします。

（注２）　大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、英語のリーディングの得点に200/100を乗じた点数を得点とします。

（注３）　特例追試験の外国語の配点は、英語の筆記試験（200点満点）とリスニング（50点

満点）の合計得点（250点満点）を圧縮し、200点満点とします。

（注４）　大学入試センターの受験上の配慮事項により、特例追試験の『英語』のリスニングが免除された場合は、英語の筆記試験（200点満点）の成績をそのまま利用します。

（注５）　特例追試験の得点は調整する場合があります。

③　①で指定した教科・科目を受験していなかった者は第１段階選抜の合格者としません。

④　入学志願者の総数が募集人員の４倍を超えない場合は、入学志願者全員を第１段階選抜合格者とします。

⑵　第２段階選抜

第２段階選抜は、第１段階選抜の合格者について、大学入学共通テスト、総合問題もしくは個別学力検査、及び面接の結果、並びに調査書を総合して行います。

したがって、大学入学共通テスト、総合問題もしくは個別学力検査及び面接の合計得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。

①　第２段階選抜の実施教科及び科目

学　科	試　験　教　科　・　科　目　等	
理学療法学科 作業療法学科	総合問題	提示した素材により読解力、思考力、表現力や保健・医療・福祉に関する諸問題への関心を総合的に問う記述試験で、英文による出題を含みます。
診療放射線科学科	数　　学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ
	理　　科	『物理基礎・物理』、『生物基礎・生物』、『化学基礎・化学』のうちから１科目選択
	外国語	『英語』（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）
臨床検査学科	理　　科	『物理基礎・物理』、『生物基礎・生物』、『化学基礎・化学』のうちから２科目選択
	外国語	『英語』（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）

（注１）　数学の出題範囲は次のとおりとします。

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａは全範囲の中から出題します。

数学Ｂは「数列」、「ベクトル」から出題します。

（注２）　理科については、『　』内記載のものを１出題科目とします。また、出題範囲は次のとおりとします。

『物理基礎・物理』は物理基礎・物理の全範囲の中から出題します。

『生物基礎・生物』は生物基礎・生物の全範囲の中から出題します。

『化学基礎・化学』は化学基礎・化学の全範囲の中から出題します。

（注３）　外国語は、リスニングは実施しません。

② 配　点

【理学療法学科】

大学入学共通テスト					総合問題	面　接	合　計
国　語	地理歴史 公　民	理　科	数　学	外国語			
200点	100点	200点	200点	200点	200点	100点	1,200点

【作業療法学科】

大学入学共通テスト					総合問題	面　接	合　計
国　語	地理歴史 公　民	理　科	数　学	外国語			
200点	300点		200点	200点	200点	100点	1,200点

【診療放射線科学科】

大学入学共通テスト					個別学力検査			面　接	合　計
国　語	地理歴史 公　民	理　科	数　学	外国語	数　学	理　科	外国語		
200点	100点	200点	200点	200点	200点	200点	200点	100点	1,600点

【臨床検査学科】

大学入学共通テスト					個別学力検査		面　接	合　計
国　語	地理歴史 公　民	理　科	数　学	外国語	理科（２科目）	外国語		
200点	100点	200点	200点	200点	200点	200点	60点	1,360点

（注１）　大学入学共通テストの外国語『英語』の配点は、リーディング（100点満点）を（120点満点）、リスニング（100点満点）を（80点満点）に換算し200点満点とします。

（注２）　大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、英語のリーディングの得点に200/100を乗じた点数を得点とします。

（注３）　面接の結果は、総合判定に用います。

（注４）　調査書は面接の参考資料とし、点数化は行いません。

（注５）　特例追試験の外国語の配点は、英語の筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点（250点満点）を圧縮し、200点満点とします。

（注６）　大学入試センターの受験上の配慮事項により、特例追試験の『英語』のリスニングが免除された場合は、英語の筆記試験（200点満点）の成績をそのまま利用します。

（注７）　特例追試験の得点は調整する場合があります。

Ⅰ－９　試験時間等

⑴　試験実施期日・試験時間割

学　　科	期　　日	教　科　等	時　　間
理学療法学科 作業療法学科	令和３年２月25日㈭	試験場開場時刻	10：30
		受験者集合着席	12：10
		総　合　問　題	12：30～14：10
	令和３年２月26日㈮	試験場開場時刻	７：30
		面　　接	９：00～17：00頃
診療放射線科学科	令和３年２月25日㈭	試験場開場時刻	８：00
		受験者集合着席	９：40
		数　　学	10：00～11：30
		外　国　語	12：30～14：10
		理科（１科目）	16：00～17：00
	令和３年２月26日㈮	試験場開場時刻	７：30
		面　　接	９：00～17：00頃
臨床検査学科	令和３年２月25日㈭	試験場開場時刻	10：30
		受験者集合着席	12：10
		外　国　語	12：30～14：10
		理科（２科目）	15：00～17：00
	令和３年２月26日㈮	試験場開場時刻	７：30
		面　　接	９：00～17：00頃

⑵　試 験 場　　※受験する学科により会場が異なりますのでご注意ください。

理学療法学科・作業療法学科

〒960－8053　福島県福島市三河南町１－20　　コラッセふくしま　３・４・５階

（コラッセふくしま　web サイト　http://www.corasse.com/）

診療放射線科学科・臨床検査学科

〒960－8068 福島県福島市太田町13－73　　ザ・セレクトン福島　２・３階

（ザ・セレクトン福島　web サイト　http://celecton-fk.jp/）

Ⅰ－10　受験上の留意事項

①　学力検査において、試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

②　面接の集合時刻については、当該試験の第１日目に通知します。

③　正当な理由なく、受験しなかった教科がある場合又は面接を欠席した場合は、当該試験（前期日程）における欠席者として取り扱います。

④　試験場へ入場する際は、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を係員に提示してください。

⑤　試験当日は、試験場入口に掲示してある注意・連絡事項等を確認してください。

⑥　受験の際は、本学受験票、大学入学共通テスト受験票、筆記用具を持参してください。また、全ての試験が終了するまで試験場の外には出られませんので、昼食等は予め各自用意してください。

⑦　試験途中での退席は認めません。

⑧　試験室への計算器具・定規・コンパス・分度器等（計算機能を備えた時計、定規の機能を備えた鉛筆等）の持込みは一切認めません。

　また、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類については、試験室に入る前に電源を切り、カバン等に入れ、身に付けないようにしてください。試験終了後試験場の外に出るまで、休憩時間を含め電源を入れないでください。不正行為の恐れがあると判断された場合には失格となります。

⑨　試験中不正行為をした者又は試験監督員等の指示に従わない者には退室を命じ、試験結果は全て無効とします。

⑩　英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。また、ひざ掛けも同様です。

⑪　本学では受験者及び引率者用の駐車場は設けていませんので、公共交通機関等を利用してください。

⑫　上履きは必要ありません。

⑬　新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施に関する留意事項

ア　試験場内では、昼食時を除き、マスクを着用してください。

イ　試験場内の換気のため、窓の開放等を行う時間帯がありますので、上着等暖かい服装を持参してください。

ウ　試験当日に、発熱・咳等の症状がある方は、受付係員等にその旨申し出てください。

Ⅰ－11　新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施に係る受験生への要請事項

①　自主検温

　試験日の７日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。

②　医療機関での受診

　試験日以前より、発熱・咳等の症状がある方は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。

③　受験できない者

　新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者、試験日直前に保健所等から濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者は受験できません。追試験の受験を検討してください。

④　発熱・咳等の症状がある場合

- 試験前から継続して発熱・咳等の症状がある場合は、追試験の受験を検討してください。
- 発熱・咳等の症状がある者は、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合は、追試験の受験を検討してください。

⑤　ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておくことが望ましい。

⑥「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、体調管理に十分ご留意ください。

⑦　試験場内における対応

ア　試験場では、昼食時以外は常にマスクを着用してください。

イ　休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

ウ　試験室への入退出を行うごとに、速乾性アルコール製剤による手指消毒を行ってください。

（注１）　上記②又は③により追試験受験を希望する場合は、「追試験受験申請書」、「医師の診断書」等の提出が必要です。（Ｐ17参照）

Ｉ－12　合格者発表

⑴　第１段階選抜合格者発表

次の日時、掲示場所に合格者の受験番号を掲示するとともに、受験者全員に郵送により結果を通知します。第１段階選抜合格者は、インターネット出願サイト内の『出願内容の確認』から受験票をダウンロードし、**カラー印刷**してください。（別紙「令和３年度入試インターネット出願ガイド」参照）

なお、入学者選抜の合否に関する電話等による問い合わせには応じません。

①「第１段階選抜合格者受験番号一覧表」の掲示による発表

次の日時、掲示場所に合格者の受験番号を掲示します。

〈掲示日時〉　令和３年２月16日㈫　午前10時頃

〈掲示場所〉　福島駅前キャンパス１階

ただし、特例追試験受験者の合格発表は次のとおりです。

〈掲示日時〉　令和３年２月20日㈯　午前10時頃

〈掲示場所〉　福島駅前キャンパス１階

②　ホームページ掲載による参考発表

本学のホームページに合格者の受験番号を参考までに掲載します。

《参考》　本学のホームページアドレス　https://www.fmu.ac.jp/

⑵　合格者発表

前期日程の合格者は、次の方法で受験番号を発表するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類等を送付します。

なお、入学者選抜の合否に関する電話等による問い合わせには応じません。

①「合格者受験番号一覧表」の掲示による発表

次の日時、掲示場所に合格者の受験番号を掲示します。

〈掲示日時〉　令和３年３月８日㈪　午前10時頃

〈掲示場所〉　福島駅前キャンパス１階

② ホームページ掲載による参考発表

本学のホームページに合格者の受験番号を参考までに掲載します。

《参考》 本学のホームページアドレス https://www.fmu.ac.jp/

⑶ 追加合格

入学手続者が募集人員に満たない場合、合格者の追加を行うことがあります。

追加合格者の決定は、３月28日㈰から３月31日㈬までに行い、合格者には電話で通知します。（掲示による発表は行いません。）

なお、他の国公立大学・学部に合格し入学手続を完了した者及び本学前期日程合格者の入学辞退者は、追加合格の対象とはなりません。

Ⅰ－13 入学手続

⑴ 入学手続の受付は次により行います。

期間 令和３年３月８日㈪から３月15日㈪まで（土曜日、日曜日は除きます。）

時間 午前９時～午後５時

提出先

- 郵送の場合 福島県立医科大学 新医療系学部設置準備室（９号館２階）
  〒960－1295 福島県福島市光が丘１番地 電話番号 024－547－1963（直通）
- 持参の場合 福島県立医科大学 ５号館２階 特設窓口
  〒960－1295 福島県福島市光が丘１番地 電話番号 024－547－1969（直通）

⑵ 所定の期日、時間までに入学手続を完了しなかった者は「入学辞退者」とみなします。

⑶ 入学手続は、次の必要書類等を上記提出先へ持参又は「書留速達郵便」（３月15日㈪まで必着）により郵送で行ってください。

① 大学入学共通テスト受験票（入学手続完了印を押印した後本人に返却します。）

② 本学受験票

③ 誓約書（押印したもの）

④ 住民票**（※該当者のみ）**

「福島県の住民」に該当する者（別紙「大学案内」参照）は、本人及び家族の住民票を提出してください。

これに該当しない者については、提出の必要はありません。

⑤ 入学手続時の納付金

別紙「大学案内」を参照してください。

合格通知書送付時に同封される所定の金融機関口座へ払込んでください。

⑷ 注意事項

① 本学の前期日程試験に合格し、期限までに入学手続を完了した者は、公立大学中期日程試験を受験していてもその合格者とはなりません。また、後期日程試験に出願済みの者がこれを受験してもその合格者とはなりません。

② 受理した入学手続書類及び入学料は返還しません。

Ⅰ－14　入学試験結果の簡易開示

令和３年度入学者選抜試験結果について、受験者本人の申出により閲覧ができます。

⑴　開示の方法

受験者本人が大学入学共通テスト受験票及び本学受験票（第１段階選抜不合格者については、第１段階選抜結果通知書）を⑷の請求窓口へ提示してください。

⑵　開示の内容

- 入学願書（調査書を除きます。）
- 第１段階選抜の大学入学共通テスト成績の科目別素点数、合計素点数（本学が指定した科目に限ります。）
- 第２段階選抜の大学入学共通テスト成績の科目別点数、合計点数
- 第２段階選抜の学力試験成績の科目別点数、合計点数
- 面接成績
- 合否判定基準
- 合否判定結果

⑶　開示の受付期間、受付時間

令和３年４月16日㈮から５月14日㈮の午前９時から午後５時までの間（ただし、土曜日、日曜日、祝日を除きます。）

⑷　開示の請求窓口、開示を行う場所

福島県立医科大学　福島駅前キャンパス１階

Ⅰ－15　個人情報の取扱について

個人情報の取扱については、「福島県個人情報保護条例」に基づき、以下のとおり行います。

⑴　出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。

⑵　入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法等の検討資料の作成のために利用します。

⑶　国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、受験者の氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。

⑷　出願に当たって知り得た個人情報、入学試験成績は、入学者についてのみ、①教務関係、②学生支援関係（授業料免除・修学資金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

⑸　出願に当たって知り得た氏名、住所は、入学手続を完了した者についてのみ、本学同窓会及び後援会からの連絡に使用します。

Ⅰ－16　そ の 他

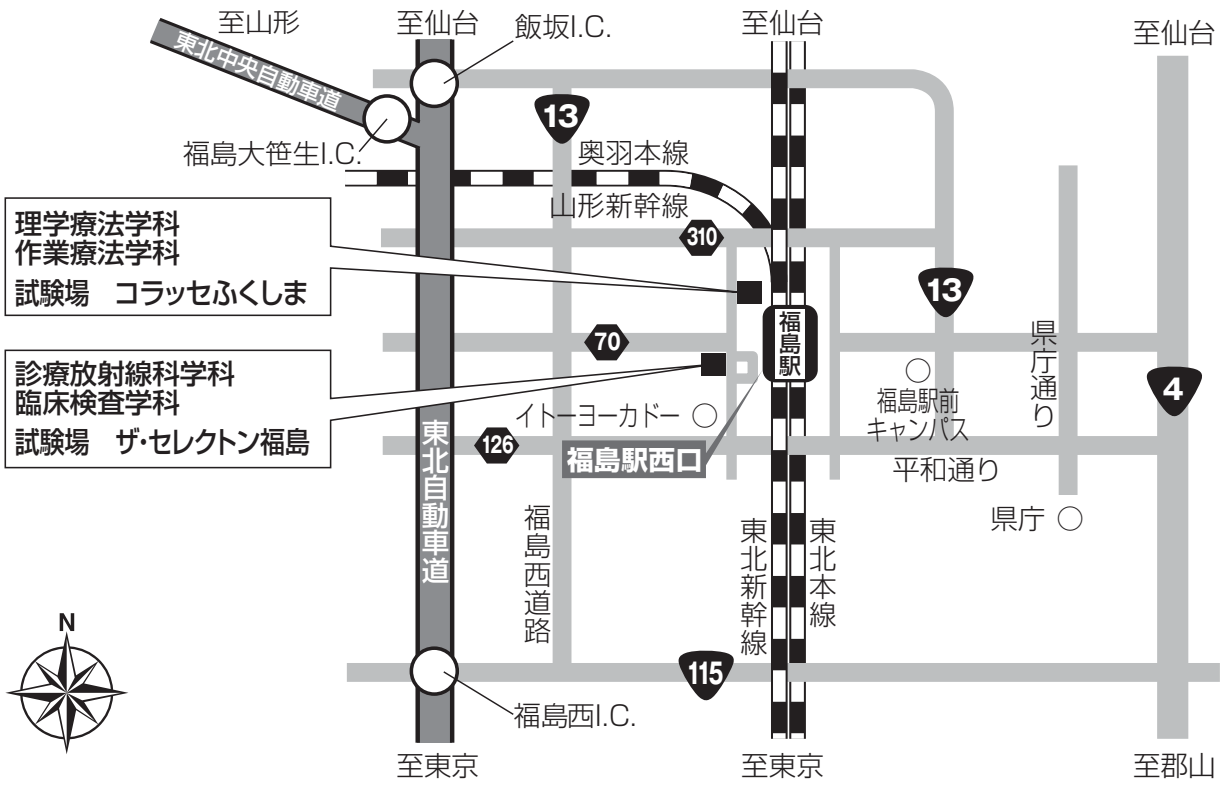
受験に際して宿泊の斡旋は行いませんので、宿泊を希望する者は各自旅館等へ直接申し込んでください。

福島市旅館ホテル協同組合　　〒960－8044　福島県福島市早稲町７－９

電話番号　024－522－9528（午前10時から午後４時まで）

ホームページアドレス　http://www.fukushima-yado.com

Ⅰ－17　試験場案内図



Ⅱ　保健科学部前期日程追試験事項

Ⅱ－１　追試験の実施

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、前期日程本試験〈以下「本試験」という。〉を受験できない入学志願者を対象に実施します。

⑴　追試験の対象者

以下の理由により、本試験を受験できない者

①　新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない。

②　試験日直前に保健所等から新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請された。

③　発熱・咳等の症状がある。

⑵　試験内容

Zoom を利用し、オンライン面接を実施します（個別学力検査は実施しません）。

⑶　追試験の受験申請（申請する場合は、あらかじめ下記まで電話連絡してください）

新型コロナウイルス等の罹患により、本試験（１日目）を受験できない者は、申請受付時間内に限り追試験の受験を申請することができます。申請受付時間経過後は、いかなる理由があっても追試験の受験を申請することはできません。

なお、本試験１日目において、１つの教科・科目でも受験した者は、追試験の対象とはなりません。

申請受付期間	• ２月17日㈬～２月24日㈬（土日・祝日を除く）　９：00～17：00 • ２月25日㈭（本試験１日目）　８：30～17：00
申　請　方　法	ア　本人又は代理人が、本学に電話連絡をした上で、申請受付時間内に「追試験受験申請書」、「受験票」、「医師の診断書」（治療期間が明記されたもの）又は事由が確認できる証明書及び「オンライン面接に関する同意書」を、下記連絡先の FAX 又はメールに添付して提出してください。併せて、郵送で原本を提出してください。 　許可された場合は、「追試験受験許可書」が交付されます。なお、提出された「受験票」は「追試験受験許可書」と併せて送付します。また、申請があったメールアドレス宛に、オンライン面接試験の実施日時、ミーティング ID 等をお知らせします。 イ　申請受付時間内に本人又は代理人が「追試験受験申請書」等を提出できない場合は、申請受付時間内に疾病の状況を本学に電話連絡し、指示を受けてください。 ※「追試験受験申請書」の様式は、本学ホームページからダウンロードし、本人又は代理人が自筆で記入してください。
提　出　先 ・ 連　絡　先	〒960－8031　福島県福島市栄町９番地の１ 福島県立医科大学　福島駅前キャンパス　新医療系学部設置準備室 電　話　　024－547－1963 メール　　shin-n@fmu.ac.jp ＦＡＸ　　電話連絡した際にご確認ください。

Ⅱ－２　実施日程

試験実施期日は次のとおりです。各々の面接開始時間は、追試験受験申請があったメールアドレス宛にメールで通知します。指定した時間に、Zoom からミーティングに参加してください。

なお、追試験についての追試験はありません。

保健科学部 理学療法学科 作業療法学科 診療放射線科学科 臨床検査学科	前期日程 追試験	令和３年３月３日㈬

Ⅱ－３　事前準備等

追試験の受験者は、事前に以下の機器類および Wi-Fi 等のインターネット通信環境を受験者の責任でご準備ください。なお、受験生がオンライン面接を受験するにあたっての費用（機器の購入費用、通信費用、ネット環境整備費用など）について、本学は負担しません。

⑴　面接試験実施中に、受験者以外の第三者が立ち入ることがない静穏な環境を確保してください。

⑵　オンライン面接に耐えうる良好で安定したネットワーク接続環境を確保してください。

⑶　ビデオ通話が可能な機器（カメラ付き PC、タブレット、スマートフォン等）を用意し、事前に Zoom の最新バージョンをインストールしておいてください。いずれの機器の使用も可能としますが、PC の利用が望ましいです。なおスマートフォンを使用する場合、画面固定機能を外し、面接に関係のない電話着信や通知等で面接が中断されることのないように、ご自身で設定等を十分に注意してください。

※　Zoom のインストールや使用方法については、Zoom のダウンロードセンター（https://zoom.us/download）から、ミーティング用 Zoom クライアントの最新版をインストールしてください。

Zoom のシステム要件については、Zoom のウェブサイトをご参考ください。

参考：https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-Windows-macOS-Linux

⑷　通信等のトラブル発生時連絡用の携帯電話を準備しておいてください。通信環境の不具合が生じ、試験続行が困難になった場合、携帯電話を用い、状況を確認したうえで、面接時間の繰り下げ等の措置を取る場合があります。

⑸　面接試験当日までに、接続テストを行います。接続テストの日時・手順等については、追試験受験申請があったメールアドレス宛にメールで通知します。指定した日時に、面接当日と全く同じ環境下で Zoom による通信を行ってください。

⑹　面接環境を整えることが難しい場合は、追試験申請時に、**Ⅱ－１**に記載の連絡先へご相談ください。（事前に相談がない場合は、受験できない可能性があります。）

Ⅱ－４　入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、オンライン面接の結果及び調査書を総合して行います。したがって、大学入学共通テスト及びオンライン面接の得点が合格者最低得点を上回っていても不合格になる場合があります。

大学入学共通テストに課す教科及び科目等については、本試験受験者と同様です。（Ⅰ－８参照）

Ⅱ－５　受験上の留意事項

⑴　接続テストの際と同様の通信環境、通信端末を利用し、面接開始の10分前までに、PC やカメラの設置、及びインターネットへの接続を済ませ、待機してください。なお、机の上には本学が指示したもの以外は置かないでください。

⑵　試験開始後は、面接担当者の指示に従ってください。

⑶　バーチャル背景は設定しないでください。受験環境確認のためカメラで周りを写していただくことがあります。

⑷　面接試験当日に何らかの事情で接続ができなくなったときは、すぐに電話連絡してください。面接試験当日に接続がなく、かつ、電話連絡がない場合は、試験を欠席したものとみなします。

⑸　試験日当日に、受験者の責ではない通信環境の不具合等が生じ、試験の続行が困難になった場合は、当日予定している最後の受験者の後ろに回るなど、面接試験の時間の繰り下げをし、選考を行う可能性があります。

⑹　画像、音声など自身の発信が本学関係者にも見られていることを認識し、自身の個人情報の管理にも注意してください。

⑺　以下の行為は禁止します。行った場合は不正行為とみなし、試験結果を無効とします。

①　面接試験の画像、映像、音声を許可なく撮影、画面キャプチャ、録音、録画したり、それらを SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）や掲示板などインターネット上にアップロードしたりすること。

②　配付された面接試験の URL、ミーティング ID やパスワードを第三者と共有すること。

③　オンラインによる面接試験を妨害すること。

Ⅱ－６　合格者発表

⑴　合格発表

追試験受験者の「合格者発表」は、本試験と同様に行います。

⑵　追加合格

追試験受験者は追加合格者にはなりません。

Ⅱ－７　入学手続

追試験受験者の入学手続は、本試験と同様に行います。